

令和6年5月13日  
河川部水災害予報センター

## 出水期に備え、洪水対応演習を実施します

北陸地方整備局では、大雨が心配される出水期を迎えるにあたり、大雨による洪水、土石流及び高波による災害を想定し、関係各機関と連携して洪水対応演習を実施します。

演習では、災害発生時において地域住民の生命と安全を確保するため、各機関との情報伝達について確認するとともに、被害を最小限とするための対策や被災箇所への復旧までの流れを確認します。

※本局での今年度の演習は「関川」の洪水を対象に行います。

- 日時：令和6年5月15日(水) 9:00～17:00
- 場所：国土交通省北陸地方整備局 4階災害対策室（共用会議室）  
（新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館）
- 参加機関  
○北陸地方整備局（本局、関係事務所等）  
○新潟、富山、金沢、福島、長野地方気象台  
○新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県  
○沿川市町村
- 演習内容  
[洪水対応] 管内河川の越水、破堤による洪水被害を想定  
管内の多目的ダム・利水ダムの操作についての情報伝達  
[海岸対応] 管内における台風による海岸施設の被害を想定  
[土石流対応] 管内における土石流等の土砂災害を想定
- 演習の大きな流れ（当日の取材対応者：水災害予報センター長）  
※09:10頃：流域タイムラインの関係機関によるWEB会議を実施します。（事務所、上越市、妙高市、県を予定）  
※11:00頃：氾濫危険水位超過を予測。事務所から上越市へホットラインを行います。  
※13:10頃：関川右岸7.2kにおいて、CCTV映像による越水を確認。その後、WEB会議システムを使用して常時関係機関と情報共有を行う体制をとります。  
※13:30頃：被災想定箇所にて、KU-SATによる映像を衛星通信を使ってリアルタイムで共有する演習を行います。また、WEB会議上でKU-SATの映像を共有し関係機関でのリアルタイムの情報共有の演習を実施します。  
※演習の内容・時間は変更になる可能性がありますのでご了承下さい。  
※カメラ撮影等は演習に影響のない範囲でお願いいたします。

【同時発表記者クラブ】  
新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ

問い合わせ先  
国土交通省 北陸地方整備局  
河川部 水災害予報センター長 佐々木 利幸  
電話025-280-8880（代表）内線3851